

# 大学入試で今起きていること

—大学入試の現状と求められる高大接続

---

2024年9月28日（土）

株式会社進研アド マーケティングリサーチ部

中村浩二



認証評価

≡ 大学等に対して**組織的な**教育の改善・向上を促す  
外部からの働きかけ

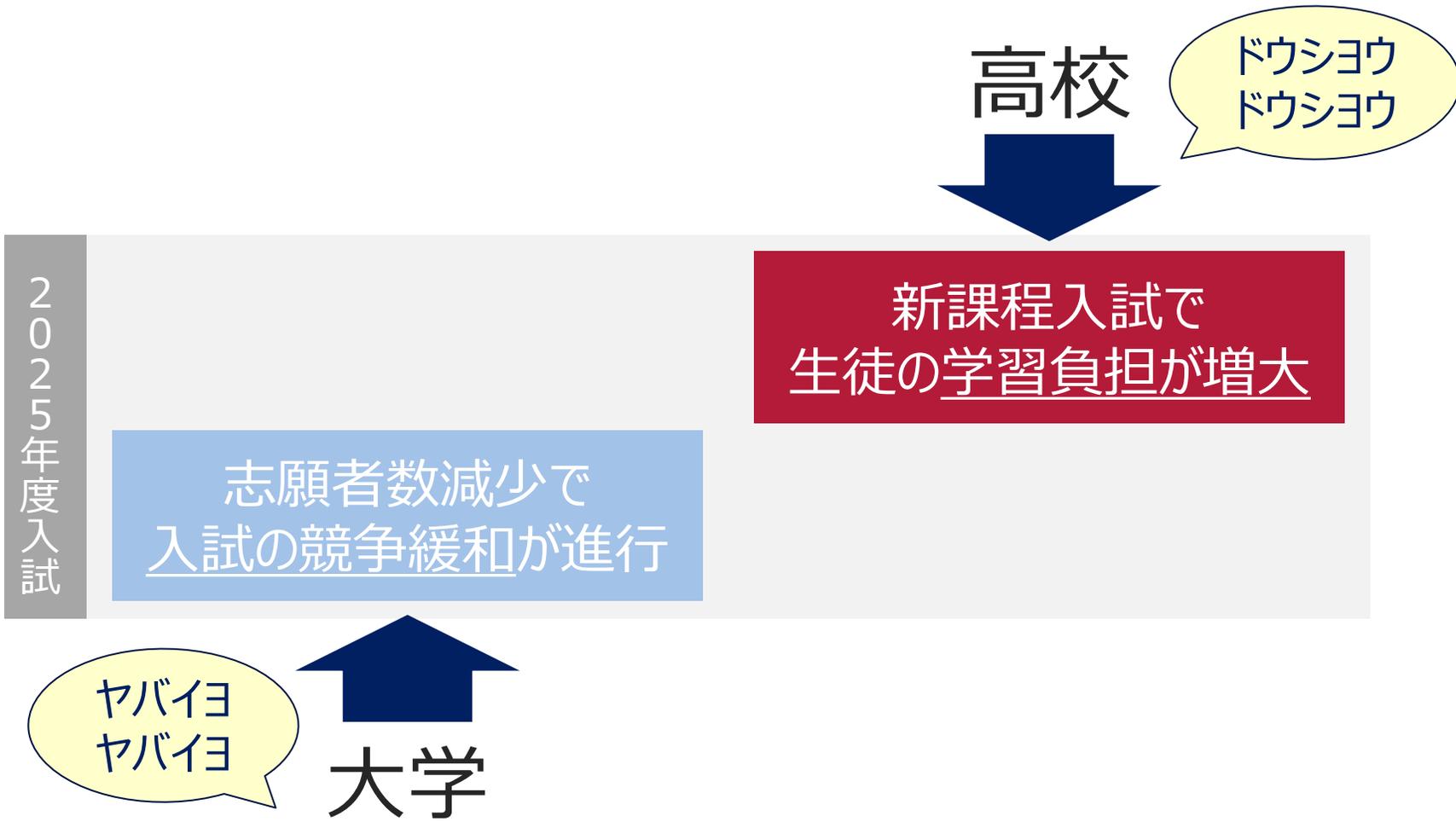


大学が変化

その変化を高校と共有することで



大学入試で今起きていること



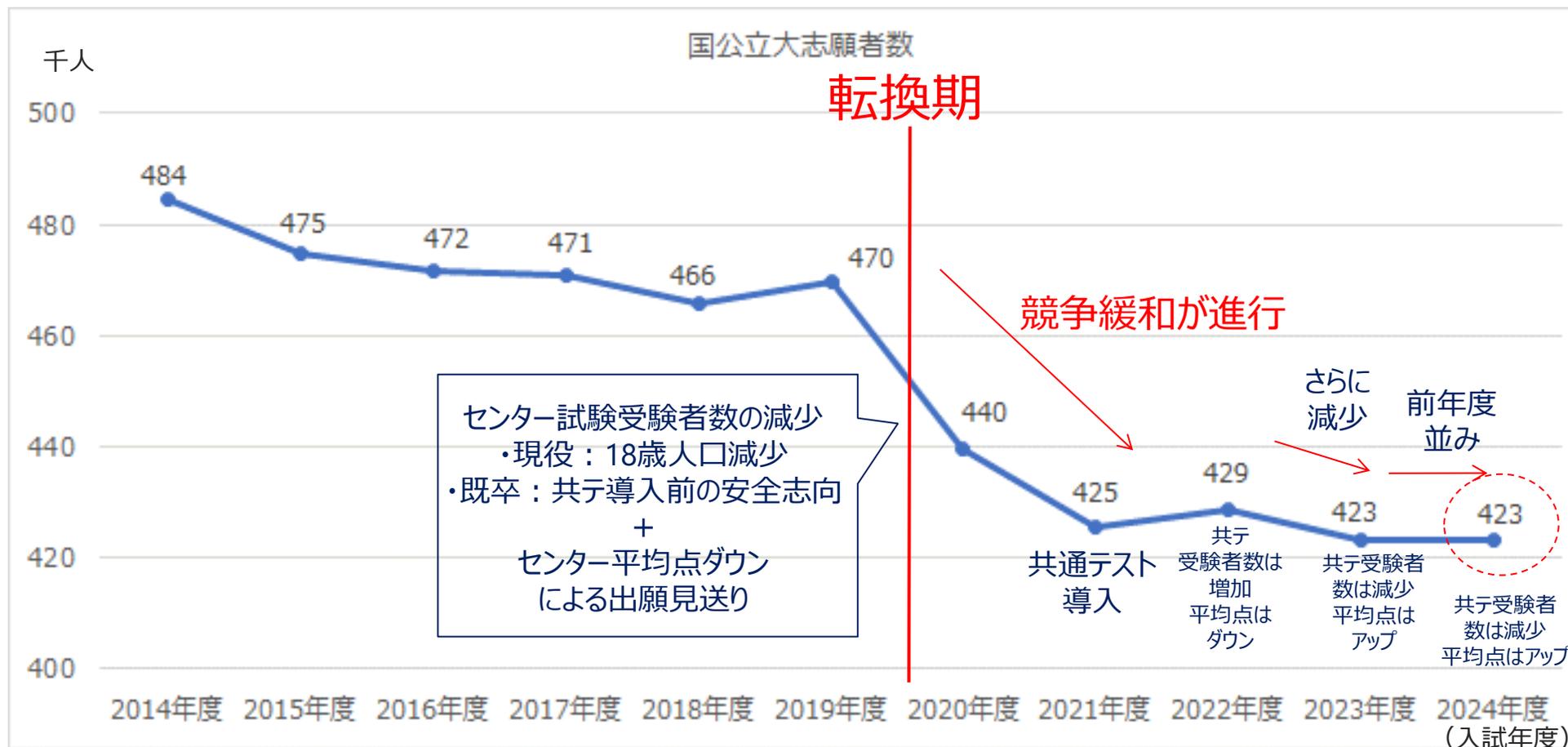
## 【大学側の視点】 国公立大の2024年度一般選抜志願者数は前年度並み

国公立大  
一般選抜志願者数の推移

学外配布 禁止



加工 禁止



※文部科学省「国公立大学入学者選抜確定志願状況」より

※国際教養大学、新潟県立大学、叡啓大学及び芸術文化観光専門職大学は独自日程による試験実施のため含まない

## 【大学側の視点】 大学群別では、難関10大学の志願者数が増加

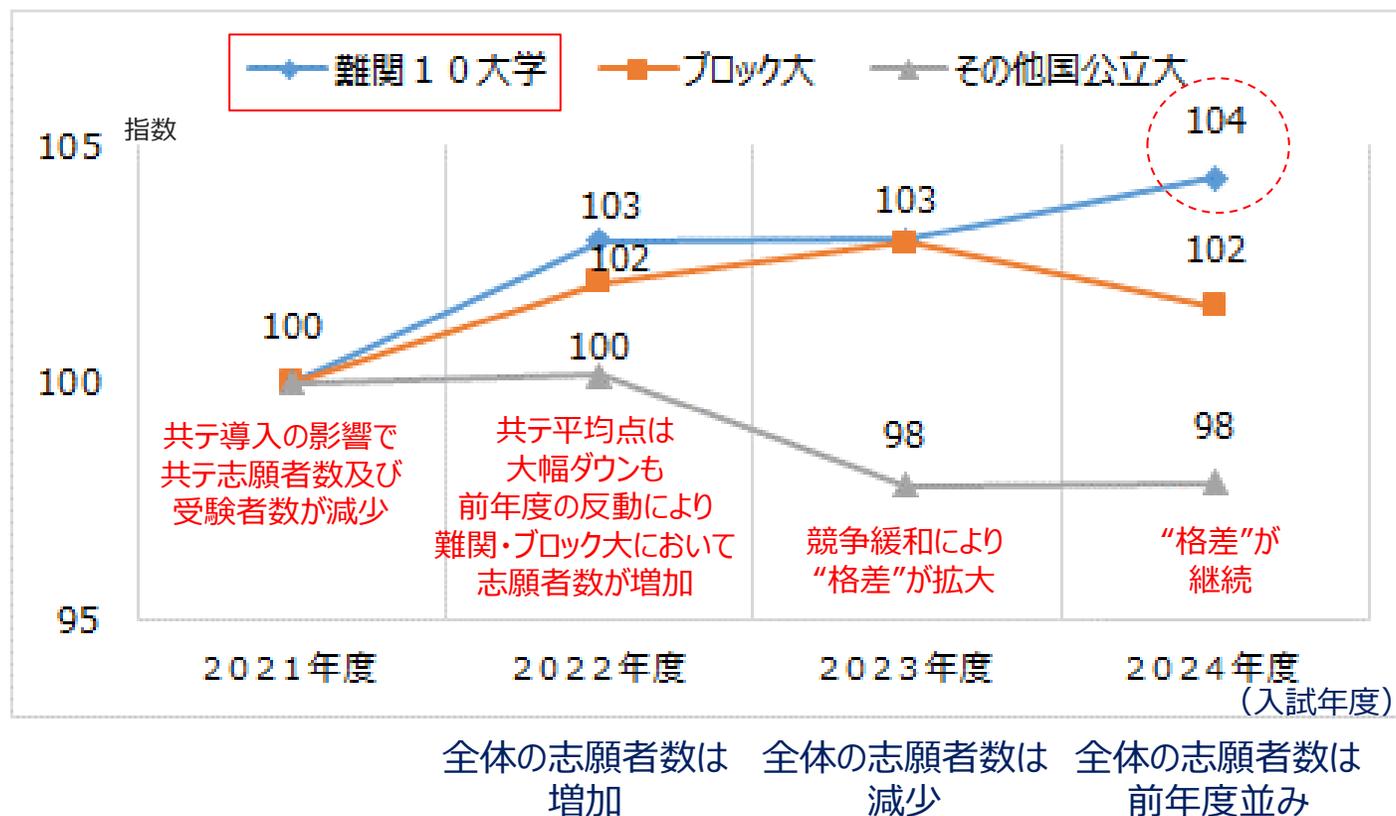
## 国公立大 一般選抜志願者指数 大学群別

(2021年度の志願者数を100とした指数)

学外配布 禁止



加工 禁止

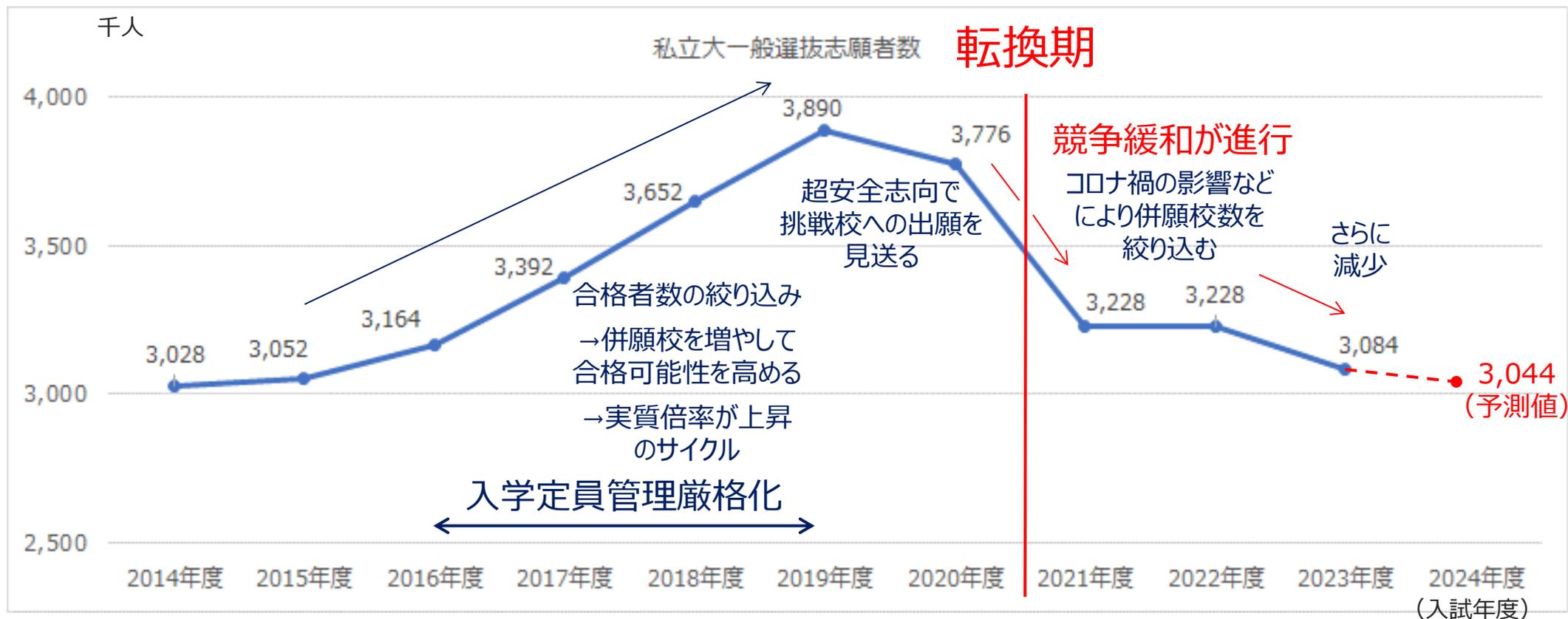


難関国立10大：北海道大、東北大、東京大、東京工業大、一橋大、名古屋大、京都大、大阪大、神戸大、九州大

ブロック大：筑波大、千葉大、横浜国立大、新潟大、金沢大、岡山大、広島大、熊本大、東京都立大、大阪公立大

※各大学発表のデータをもとに豊島継男事務所が集計した値（確定志願者数）を使用  
 ※独自日程の国際教養大学、新潟県立大学、叡啓大学、芸術文化観光専門職大学と、静岡県立農林環境専門職大学を除く

## 私立大 一般選抜志願者数の推移



※文部科学省「国公立私立大学入学者選抜実施状況」より

※2024年度志願者数は、ベネッセ入試結果調査の志願者数対前年指数98.7を用いて予測

## 【大学側の視点】 約76%の大学が2年連続で志願者数が減少もしくは伸び悩んでいる

## 私立大 一般選抜志願者数 増減パターン分析

(2022～2024年度における3か年志願者数の増減に着目した分類)

学外配布 禁止



加工 禁止

## 私立516大学を分類



志願者数の増減	
A	100人以上増加
B	+99～-99人
C	100人以上減少



パターン	増減		大学数	割合
	23入試	24入試		
AA	増	増	24	4.7%
AB	増	並	9	1.7%
AC	増	減	35	6.8%
BA	並	増	8	1.6%
BB	並	並	168	32.6%
BC	並	減	41	7.9%
CA	減	増	46	8.9%
CB	減	並	54	10.5%
CC	減	減	131	25.4%
合計			516	100.0%



23, 24入試の どちらかがA	23.6%
23, 24入試の どちらも BもしくはC	76.4%

※豊島継男事務所調べ526校のうち3か年の志願者数データがある516校を分類

2023年度入試においては  
どちらかがA：27.5%  
どちらもBもしくはC：72.5%  
であった（527校集計）

【高校側の視点】 平均点はアップしているが、共通テストが難易度の高い試験であることに変わりはない

## 大学入学共通テスト 予想平均点

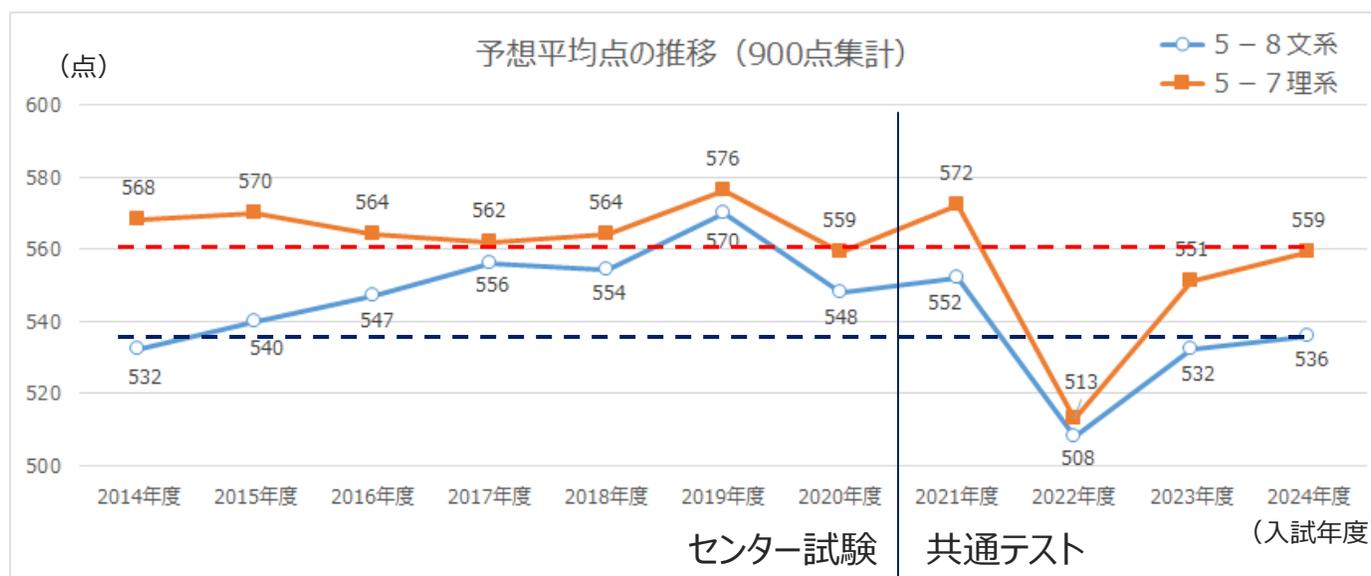
5教科予想平均点 900点満点

5 - 8 文系 536点 (対前年 +4点)  
5 - 7 理系 559点 (対前年 +8点)

学外配布 禁止



加工 禁止



2024年度入試では  
文理ともに5教科平均点は  
アップしたが、  
センター試験と比べて  
難易度の高い試験である  
ことは変わらない

※ベネッセ/駿台 データネット集計より

※データネット最終集計値を基に、データネット実行委員会で推定した900点満点での平均点

※対前年は前年度の共通テストの予想平均点との比較

## 【高校側の視点】 共通テスト利用私大においては、大学の合格目標偏差値50を境に志望状況が異なる

## 共通テスト利用私大 データネット志望状況

学外配布 禁止



加工 禁止

大学の  
合格目標  
偏差値  
50

第3回共通模試 B判定値 (共通私大)	人文 科学	語学	法学	経済、 経営、 商学	社会学	国際 関係学	教員 養成、 教育学	生活 科学	芸術学	総合 科学	保健 衛生学	医学	歯学	薬学	理学	工学	農・ 水産学
75以上	93		105	98	65	96	77			100							
70~74	107	143	110	98	102	114	104		109	126	95	106					
65~69	101	125	110	103	96	110	118	107	82	107	102	97		98	97	88	106
60~64	100	102	108	96	109	109	96	91	92	90	97		72	87	92	92	95
55~59	102	92	92	99	117	100	101	89	93	92	92		127	101	100	96	98
50~54	93	93	99	93	94	88	98	81	90	91	91		93	93	105	98	104
45~49	83	81	79	87	80	89	88	79	90	86	87		92	87	90	87	93
40~44	90	93	79	76	79	78	84	79	97	65	107				147	82	
35~39																	
35未満																	
志望者計前年比	98	97	102	94	98	100	94	82	91	94	90	96	94	94	97	92	97
募集人員前年比	93	87	98	93	92	89	83	84	96	91	91	91	104	99	95	97	97

※ベネッセ/駿台 データネット集計より

※表中の値は前年の志望者数を100としたときの指数

※**全体の対前年指数95を基準**に、+5ポイント以上はピンクの網掛け、-5ポイント以下はブルーの網掛けにしている

※極端に大きい、あるいは小さい指数がある。これは対象となる募集単位が少ないためである

※改組等により、前年比較ができない募集単位は新規の募集単位として志望者数を集計している

※B判定値は合格可能性60%ラインの偏差値

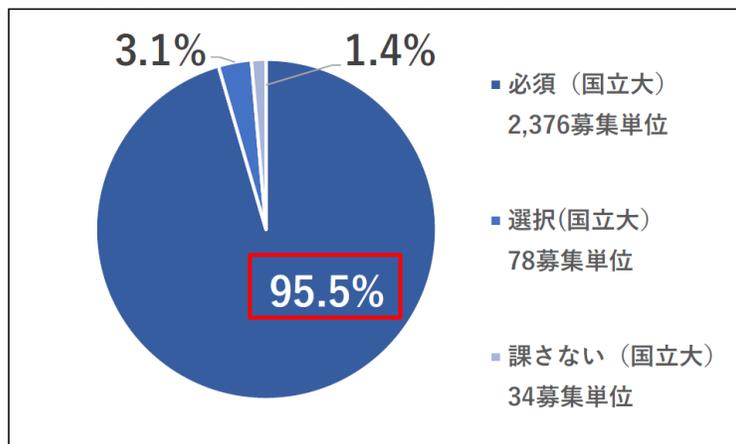
教科	新課程共通テストで何が変わる
国語	試験時間を10分延長 (80→90分、近代以降の文章を1大問追加)
数学	数学②の試験時間を10分延長 (60→70分、選択解答する項目が2→3に増加)
地歴 公民	旧課程にはない「公共」や、 「歴史総合」「地理総合」を出題
情報	『情報Ⅰ』を新たに出題

※主な内容を抜粋

共通テスト「情報」の扱い  
 (国立大、公立大は一般選抜。私立大は共通テスト利用方式)

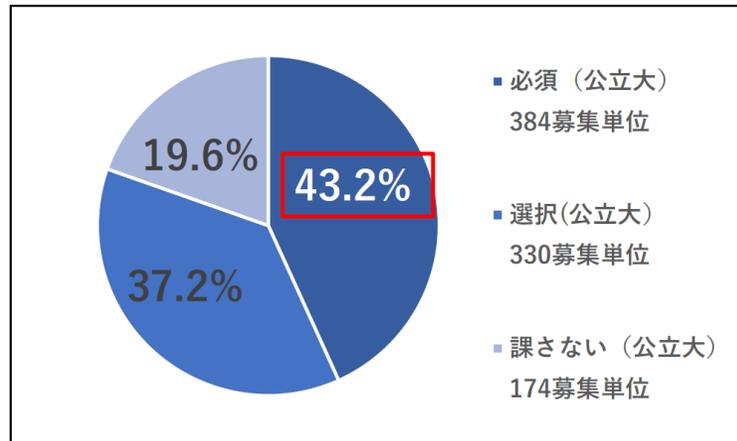
国立大 (一般)

分析対象： 該当情報公表が確認された  
 2,488募集単位 (大学・学部・学科・日程・方式)



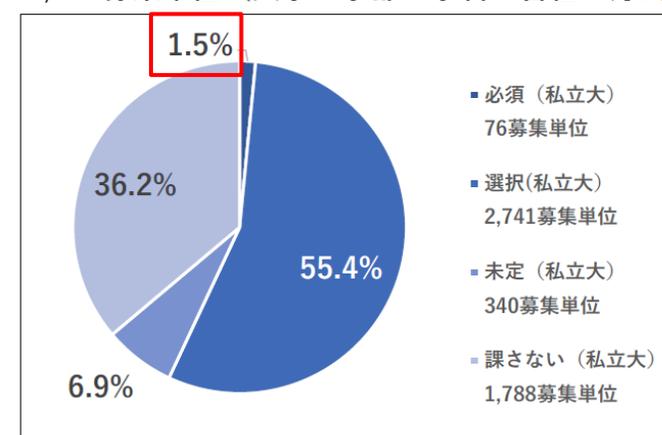
公立大 (一般)

分析対象： 該当情報が確認された888募集単位 (大学・学部・学科・日程・方式)



私立大 (共テ利用)

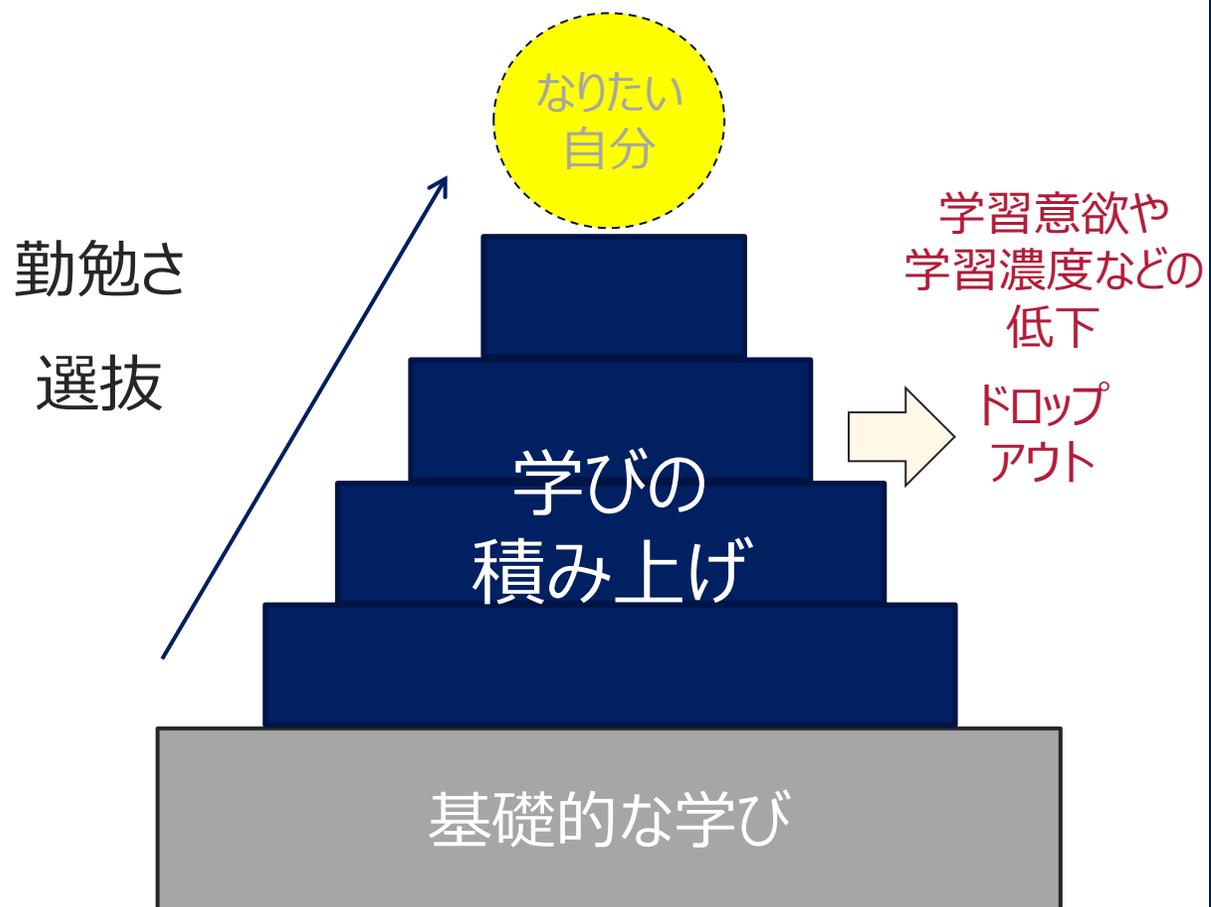
分析対象： 該当情報公表が確認された  
 4,945募集単位 (大学・学部・学科・日程・方式)



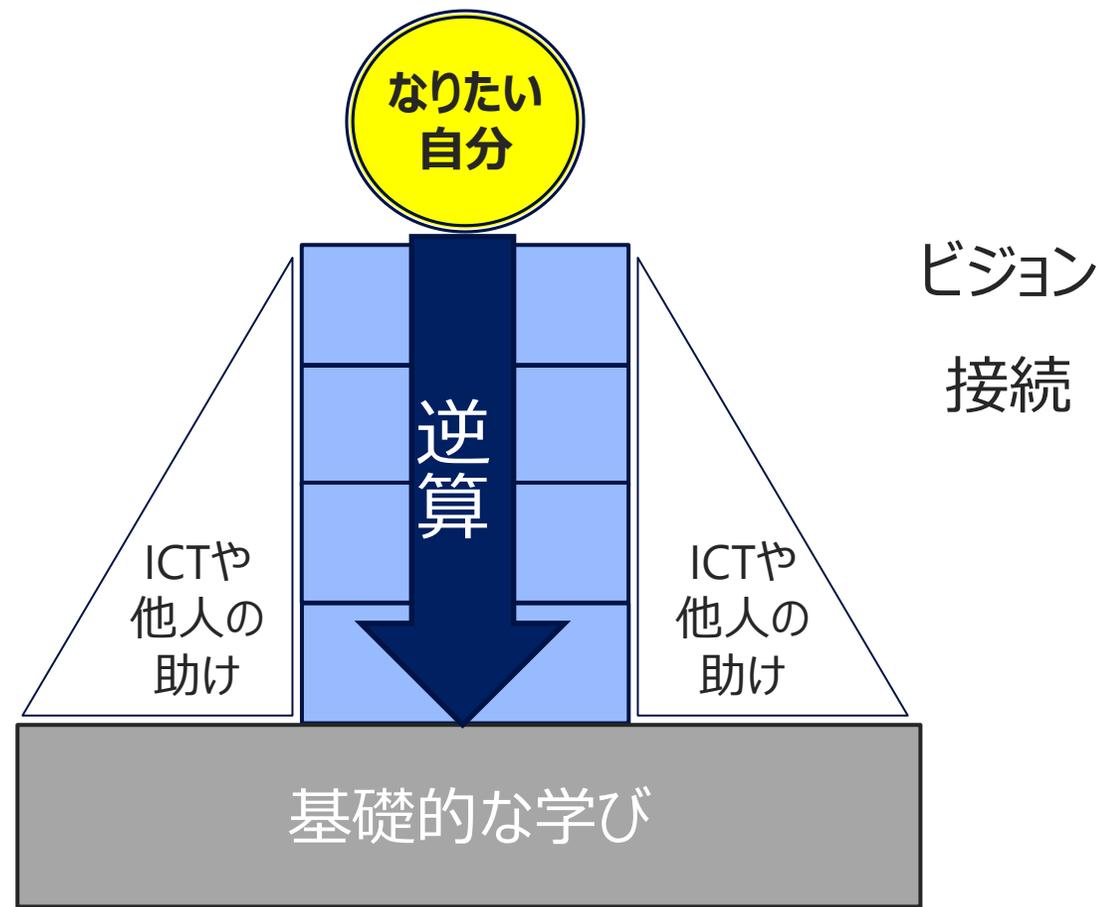
□ は必須で課す割合

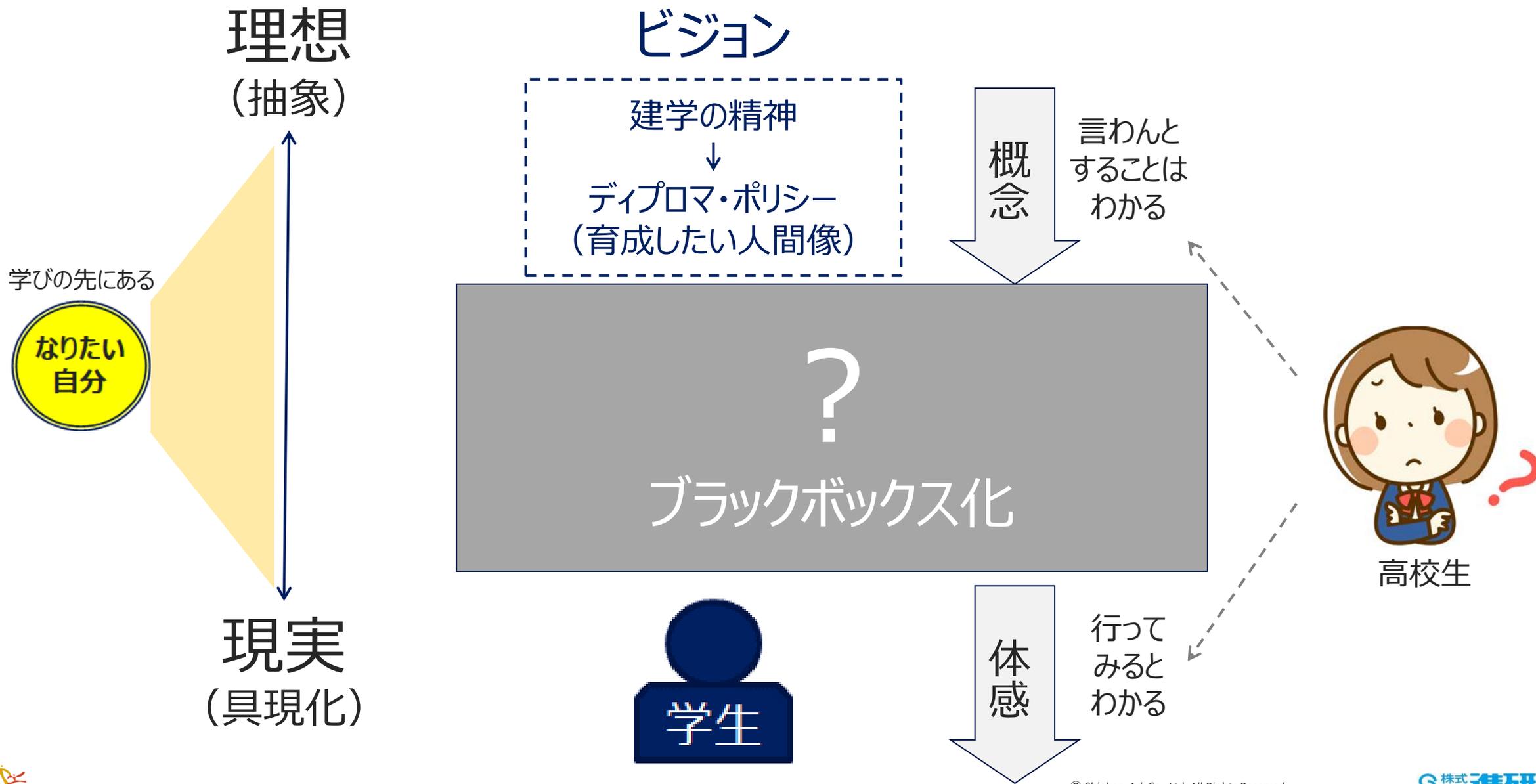
※ベネッセコーポレーション調べ  
 ※2023年11月上旬時点の大学公表情報を基に作成

＜何が問題＞



＜どう解決＞





### 高校生調査

「自分の成長」の重視度は、  
「自分の興味分野」に次ぐ2番目

Q あなたは、大学受験で志望校を検討する際、以下のことを、どの程度重視しますか（ひとつだけ回答）

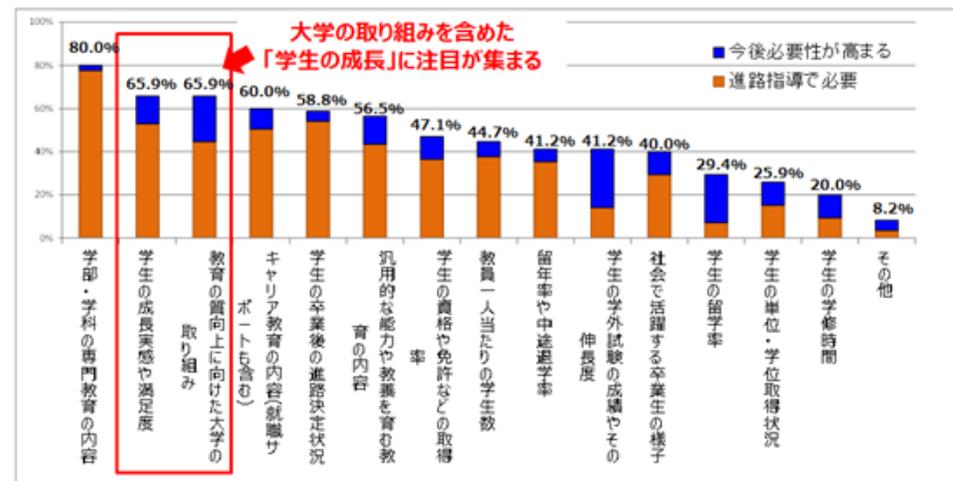
	全体	1 とても重視する	2 重視する	3 少し重視する	4 重視しない	1 + 2
1 自分の興味分野が学べること	(1236)	865 70.0	300 24.3	60 4.9	11 0.9	94.3
2 <b>自分が成長できそうな大学であること</b>	(1236)	567 45.9	510 41.3	135 10.9	24 1.9	87.2
3 就職実績（就職率・就職先）が優れていること	(1236)	551 44.6	476 38.5	167 13.5	42 3.4	83.1
4 就きたい職業に必要な免許や資格が取れること	(1236)	662 53.6	393 31.8	140 11.3	41 3.3	85.4
5 入りたいサークルや部活があること	(1236)	146 11.8	262 21.2	459 37.1	369 29.9	33.0
6 自宅から近いこと	(1236)	182 14.7	320 25.9	373 30.2	361 29.2	40.6
7 施設や設備が充実していること	(1236)	386 31.2	582 47.1	228 18.4	40 3.2	78.3
8 キャンパスが綺麗なこと	(1236)	356 28.8	544 44.0	282 22.8	54 4.4	72.8
9 世間からレベルの高い大学だと思われていること	(1236)	271 21.9	385 31.1	337 27.3	243 19.7	53.0
10 学生数が多いこと	(1236)	74 6.0	183 14.8	358 29.0	621 50.2	20.8
11 キャンパスライフが楽しそうであること	(1236)	571 46.2	470 38.0	157 12.7	38 3.1	84.2

進研アド調べ 2021年8月 n=1,236

### 高校教員調査

「学生の成長実感や満足度」の  
重視度は、  
「専門教育の内容」に次ぐ2番目

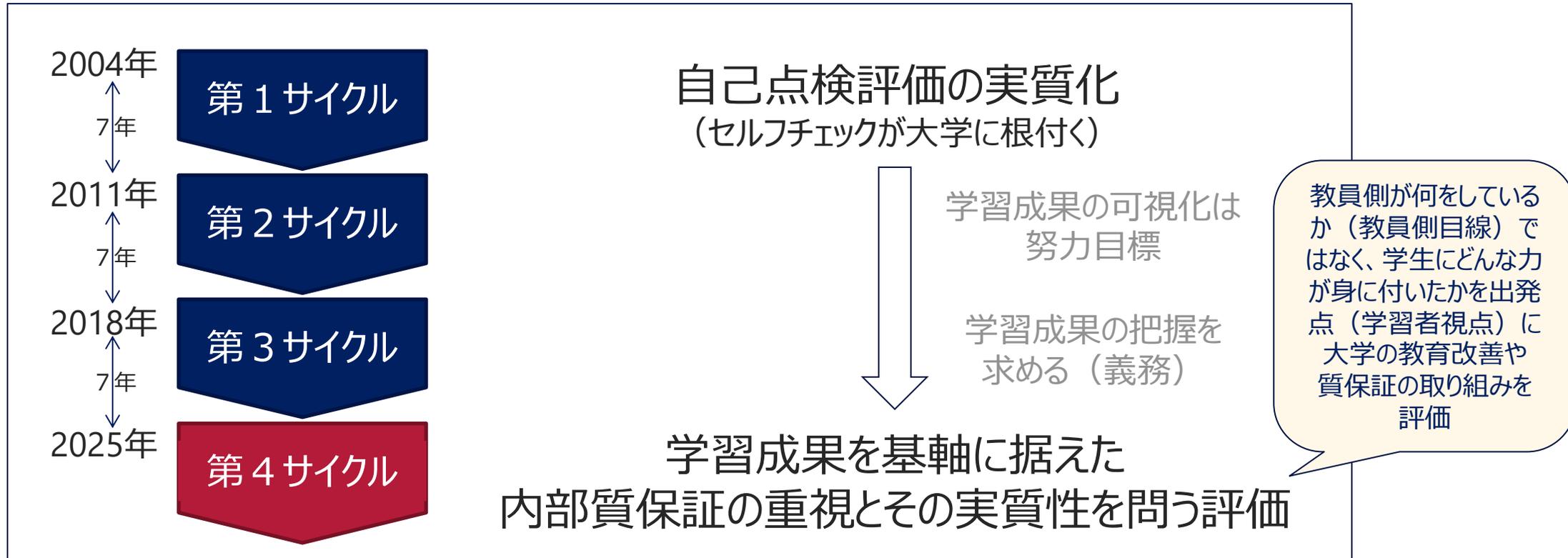
Q. 進路指導を行う上で、大学教育のどのような情報が必要か？ 高校教員対象「大学の教育力に関する調査」より



Between編集部調べ(2019年6月実施 高校教員85名回答 複数回答による各項目の選択率)

進研アド調べ 2019年6月 n=85

## 認証評価で求められるレベルの変化



※サイクルは大学基準協会の場合

# 高校



# 大学